

「フィンドレー大学への協定留学（交流留学）月例報告書 9月分」

留学先大学：フィンドレー大学
氏名：堀 萌香

1. はじめに

こちらに来て1ヶ月ほど経ちました。実際、最初の2週間は慣れない環境での生活に精神的にも身体的にもダメージを受けていました。今でも不安要素はなくなりませんが、だいぶ生活に慣れてきたように思います。今回は、大学生活について詳しく書いていきたいと思っています。

2. 普段の大学生活―授業について―

日本人留学生は約20人いて、そのほとんどはIELP(Intensive English language program)コースという基礎英語に特化した授業を取ります。IELPコースはwriting, listening, reading, communication skill, grammarの5つの授業から構成されています。こちらに来てすぐにクラス分けのテストを受け、Beginning(初級)、Intermediate(中級)、advanced(上級)の3つの中で自分のレベルにあったクラスに所属することになります。渡航前にTOEFLやIELTSでハイスコアを取っていると学部授業をメインで取ることも可能だということです。また、今年のIELPコースは初級と中級クラスしかないようです。

一週間の授業スケジュールについては以下の写真の通りです。基本的にはIELPコースの授業でほとんどの枠が埋まりますが、2単位分の学部授業を取ることができます。私は、IELPコースの授業以外に日本文化や日本語教育に関係した授業を履修しています。18単位まで履修可能ですが、それを超えると高額の追加授業料を払うことになってしまうので、2つの学部授業は聴講という形を取りました。

ここからは実際の授業の感想について述べていきたいと思っています。現在、Intermediate(中級)クラスには12人の生徒が所属しています。サウジアラビア、ベトナム、バングラディッシュ、韓国出身の4人以外は全員日本人です。正直、日本で英語の勉強をしているような感じがしてしまいます。私は、もう少し他国出身の生徒がいてと考えていたので、少しショックを受けました。また、授業によっては、クラス名とはだいぶかけ離れたような授業内容になっていることもあります。この前のreadingの授業では、自分たちで話し合いなが

Intermediate Fall 2022					
HOURS	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY
8:00-8:50					
9:00-9:50	ENIN 440.01 Comp FRST 304 Maha Azzaoui	9:30-10:15 ENIN 410.01 Grammar FRST 304 Kevin Cullen	ENIN 440.01 Comp FRST 304 Maha Azzaoui	9:30-10:15 ENIN 410.01 Grammar FRST 304 Kevin Cullen	
10:00-10:50	ENIN 440.01 Comp FRST 304 Maha Azzaoui		ENIN 440.01 Comp FRST 304 Maha Azzaoui		ENIN 440.01 Comp FRST 304 Maha Azzaoui
11:00-11:50	ENIN 420.01 Reading FRST 305 Hishah Elhorry	11:00-12:15 ENIN 420.01 Reading FRST 305 Hishah Elhorry	ENIN 420.01 Reading FRST 305 Hishah Elhorry	11:00-12:15 ENIN 420.01 Reading FRST 305 Hishah Elhorry	ENIN 420.01 Reading FRST 305 Hishah Elhorry
12:00-12:50		12:30-1:15 ENIN 430.01 Comm Skills FRST 304 Heather Smith		12:30-1:15 ENIN 430.01 Comm Skills FRST 304 Heather Smith	ENIN 410.01 Reading FRST 305 Hishah Elhorry
1:00-1:50	ENIN 400.01 Listening DAVS 179 Don Beck		ENIN 400.01 Listening DAVS 179 Don Beck		ENIN 400.01 Listening DAVS 179 Don Beck
2:00-2:50					
3:00-3:50				ENIN 350.02 English for specific purposes DAVS 179	
4:00-4:50					
4:50-5:40		JAPN 445.01 Special Topic in Japanese DAVS 177		JAPN 240.03 Experiences in Japanese DAVS 185	

ら理想の町を作るという授業を受けました。コミュニケーションを取りながら作業するという部分は魅力的ですが、これは reading の授業ではないではないかと感じてしまった部分もあります。ただ、先生たちがコーヒーやお菓子を配ってくれる、どの授業も speaking に力を入れている、発表の機会が多いという部分でアメリカの文化や授業スタイルを感じることができました。また、日本の大学の授業と違うなと感じるのは、とにかく課題の量が多いことが挙げられます。毎日課題が出され、空きコマを上手く活用しないと終わらず、結果的に睡眠時間を削ることになってしまうので、しっかり自分のスケジュールを把握したり、課題リストを作ったりする必要があります。この前はエッセイ、プレゼン、PSA(公共広告)の課題が一週間のうちに一気に出て、終わらせるのがとても大変でした。



IELP 以外の授業では、子供たちに日本語や日本の文化を教える授業や地域のコミュニティの人々とディスカッションをしたり、子供たちと一緒に遊ぶ計画を立てたりする授業、日本の映画を見てその内容や日本文化とアメリカ文化を話し合うという授業を取っています。日本では経験できないような内容も含まれているので楽しい反面、活動内容を考える上で家族や LGBTQ、宗教のことを配慮する必要があります。そのため大変だと感じる部分もあります。

3. 普段の大学生活—サークル活動について—

日本と同様、こちらの大学にも多種多様なサークルがあります。私は、アルティメット、SAB (Student Activity Board) というボランティアサークル、Japanese Culture Club という3つのサークルに入りました。SAB の活動では、映画の無料チケットを配ったり、各イベントの運営を行ったりします。空きコマで参加することもできるので、スケジュールと相談しながら活動するようにしています。アルティメットサークルは、アメリカ人の学生と一緒にスポーツができます。日本のアルティメットのルールと違ったり、スポーツマン並に動ける人ばかりでついていくのが大変だったりしますが、身体を動かすことが好きな人にはお勧めです。Japanese Culture Club では、最初のミーティングでたこ焼きやおむすびをみんなで作って食べました。

